

中期経営計画2023の総括 及び 2024年3月期事業計画



MITSUI & CO.

2023年5月2日

三井物産株式会社 (証券コード：8031)

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1

中期経営計画2023の総括・2024年3月期計画概要

2

2023年3月期経営成績・2024年3月期事業計画詳細

3

補足資料

1

中期経営計画2023の総括・2024年3月期計画概要

2

2023年3月期経営成績・2024年3月期事業計画詳細

3

補足資料

経営成績サマリー 2023年3月期年間実績

- ◆ 基礎営業キャッシュ・フロー、当期利益共に過去最高を更新
- ◆ 期末配当は5円/株増配の75円/株（年間配当140円）を予定。株主還元総額は当期 約4,900億円
- ◆ 収益力の拡大と資本効率向上により、ROEは18.9%

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期実績	増減 (前期比)	従来予想 (2023年2月公表)
基礎営業 キャッシュ・フロー *1	11,587 億円	12,055 億円	+468 億円	12,000 億円
当期利益 *2	9,147 億円	11,306 億円	+2,159 億円	10,800 億円
ROE	18.0 %	18.9 %		
一株当たり配当	105 円/株	140 円/株		135 円/株
自己株式取得	1,750 億円	2,700 億円		

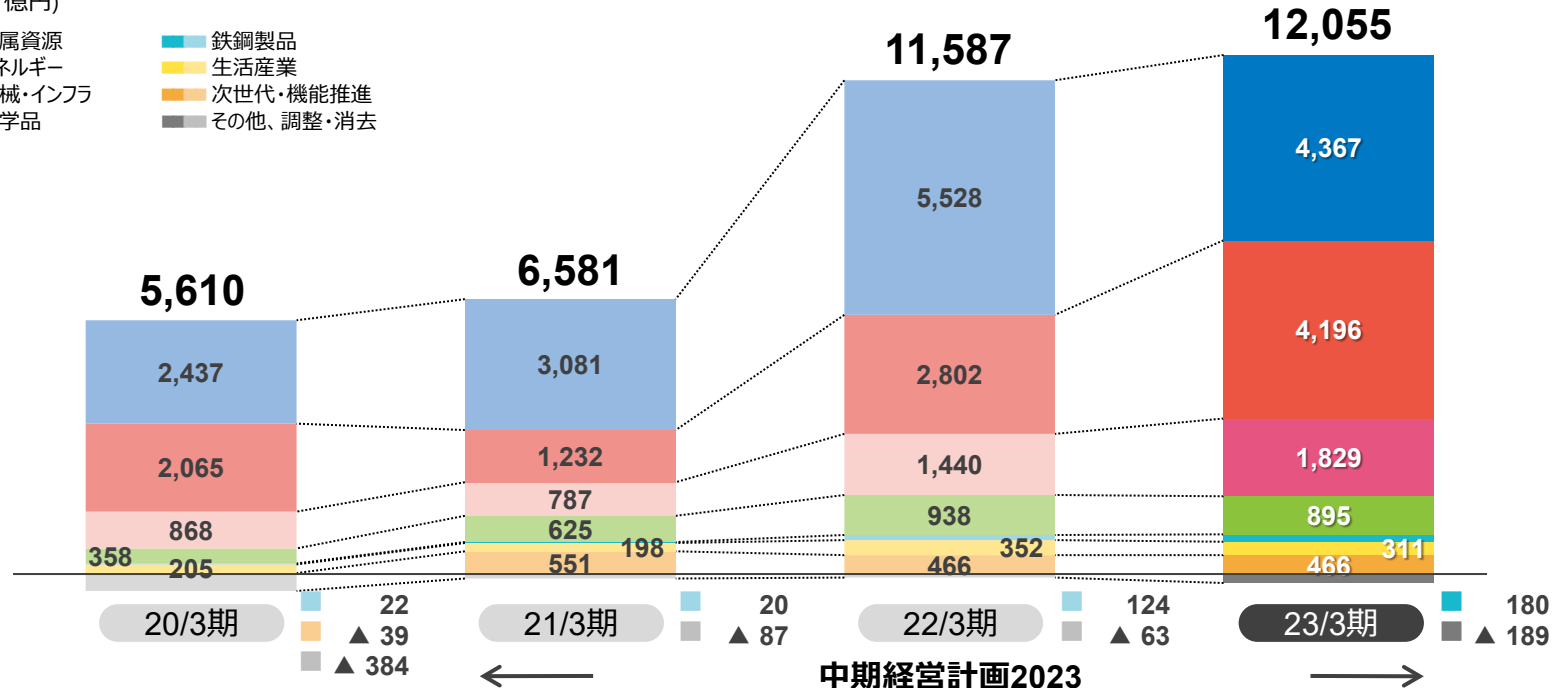
*1. 営業活動に係るキャッシュ・フロー (23/3期: 10,475億円) – 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー (同:▲2,235億円) – リース負債の返済による支出額 (同: 655億円)

*2. 本資料では、当連結会計年度の「当期利益 (親会社の所有者に帰属) を「当期利益」と表記

基礎営業キャッシュ・フロー (実績)

- ◆ 金属資源・エネルギーにおいては、ポートフォリオの変革により、商品価格のアップサイドの取込みを実現
- ◆ トレーディング機能の発揮、及び自動車・ヘルスケア等の事業強化により全セグメントにおいて収益力が大きく拡大

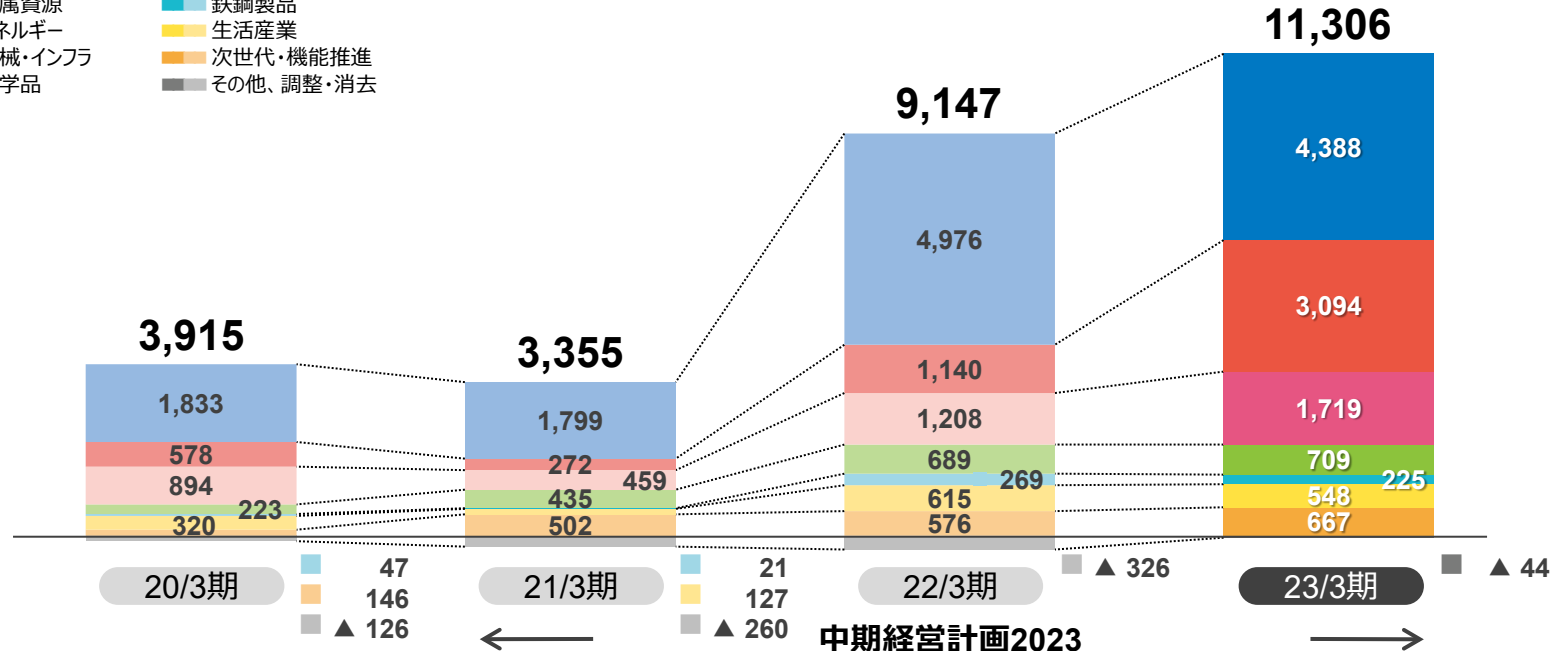
(単位：億円)



当期利益 (実績)

- ◆ 金属資源・エネルギーにおいては、ポートフォリオの変革により、商品価格のアップサイドの取込みを実現
- ◆ トレーディング機能の発揮、及び自動車・ヘルスケア等の事業強化により全セグメントにおいて収益力が大きく拡大

(単位：億円)



中期経営計画2023の総括

◆ Corporate Strategyに沿って、事業ポートフォリオ・経営基盤の変革を進め、着実に成果を積み上げた

事業経営力強化と 収益力強化

- 安定供給に向けたトレーディング機能の発揮、商品価格や事業環境のアップサイド取込み
- ROIC活用と事業ポートフォリオレビュー強化を通じた収益力とROEの向上

財務戦略 ポートフォリオ経営の進化

- マネジメント・アロケーションを通じた成長投資と株主還元への資金配分
- 継続的な増配と機動的な自己株式取得による株主還元の拡充
- 財務体質強化、R&Iによる発行体格付上方修正（2022年6月、AA-→AA）

人材戦略

- 強い「個」の育成、Diversity & Inclusion、適材配置の実行
- 新しい働き方・多様な働き方推進による価値創出と生産性向上

Strategic Focus 新事業への挑戦

- LNG、水素・アンモニアの取組み、再エネ比率30%超に向けた事業ポートフォリオ変革
- ヘルスケア事業の収益規模拡大、未病・予防関連の事業構築
- 中経2026期間中に実行を見込む成長投資パイプラインの積み上げ

サステナビリティ経営/ ESGの進化

- 気候変動対応ロードマップの策定・推進、及び関連開示の拡充
- ROE・ESG各要素等をKPIとした役員向け株式報酬制度の新設
- 取締役会の実効性向上策の実行

キャッシュ・フロー・アロケーション (実績)

(単位：億円)		21/3～22/3期 実績	23/3期 実績	中経期間 実績	主な実績	
 キャッシュ・イン	基礎営業 キャッシュ・フロー	18,170	12,060	30,230	-	
	資産リサイクル ^{*1}	4,000	3,920	7,920	 チリ銅事業融資回収  豪州原料炭SMC  米・星不動産  FVTOCI金融資産	 北米発電事業  墨Falcon発電事業  チリカセロネス銅鉱山  サンエイ糖化
 キャッシュ・アウト	投融資 ^{*1}	▲9,560	▲6,280	▲15,840	 鉄鉱石・原料炭既存事業維持  LNG開発  石油・ガス既存事業維持等  MOECO追加取得 ^{*4}  不動産事業	 Mainstream  CT Corp転換社債  印大型再エネ事業  Climate Friendly
	自己株式取得	▲2,390 ^{*2}	▲2,700 ^{*3}	▲5,090		
	配当	▲3,130	▲2,170	▲5,300		

-  金属資源
-  鉄鋼製品
-  エネルギー
-  生活産業
-  機械・インフラ
-  次世代・機能推進
-  化学品

*1. 定期預金の増減は除く

*2. 20年4～6月に390億円、21年2～3月に250億円の自己株式を取得。この他に従業員向け株式報酬の為の自己株式購入69億円あり
21年4～6月に750億円、21年8～10月に500億円、21年12～22年3月に500億円の自己株式を取得



*3. 22年5～9月に1,000億円、22年11～23年3月に1,700億円の自己株式を取得

*4. キャッシュ・フロー計算書においては財務活動によるキャッシュ・フローに区分

マネジメント・アロケーション (実績)

- ◆ 21/3～23/3期の3年間累計で1兆円超の株主還元を実施
- ◆ 投資実行は24/3期以降に見込むも、成長投資パイプライン案件の積み上げに進捗あり
- ◆ 未配分のマネジメント・アロケーションは、不確実性の高い事業環境を踏まえ、財務体質強化に一旦充当

(単位：億円)

		中期経営計画2023 (2020年5月公表)	21/3～23/3期 累計実績
キャッシュ・ イン 	基礎営業キャッシュ・フロー	15,000	30,200
	資産リサイクル	9,000	7,900
キャッシュ・ アウト 	投資決定済み 既存事業維持	15,000～17,000	13,000
	成長投資 (Strategic Focus・新規)		
	自己株式取得	3,000～5,000	19,800
	配当	4,000	5,300

マネジメント・アロケーションの配分

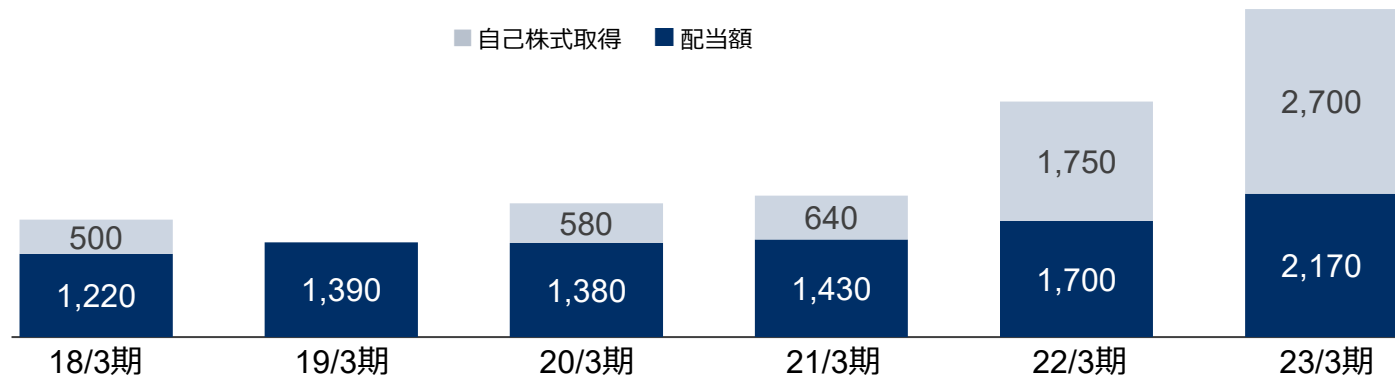
成長投資 (実行済み)	2,800
自己株式取得	5,100
成長投資 (24/3期実行確度高)	4,000

株主還元実績

- ◆ キャッシュ創出力拡大に応じ、一株当たり配当を継続的に引き上げ
- ◆ 商品価格のアップサイド取込みを踏まえ、機動的な自己株式取得を実行
- ◆ 基礎営業キャッシュ・フローに対する株主還元の割合は3年累計で34%を達成

(単位：億円)

■ 自己株式取得 ■ 配当額



年間配当/株

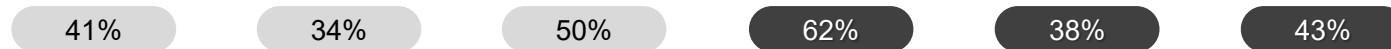


基礎営業キャッシュ・フロー
に対する株主還元の割合*1

← 中期経営計画2020の実績：28% →

← 中期経営計画2023の実績：34% →

当期利益に対する
総還元性向

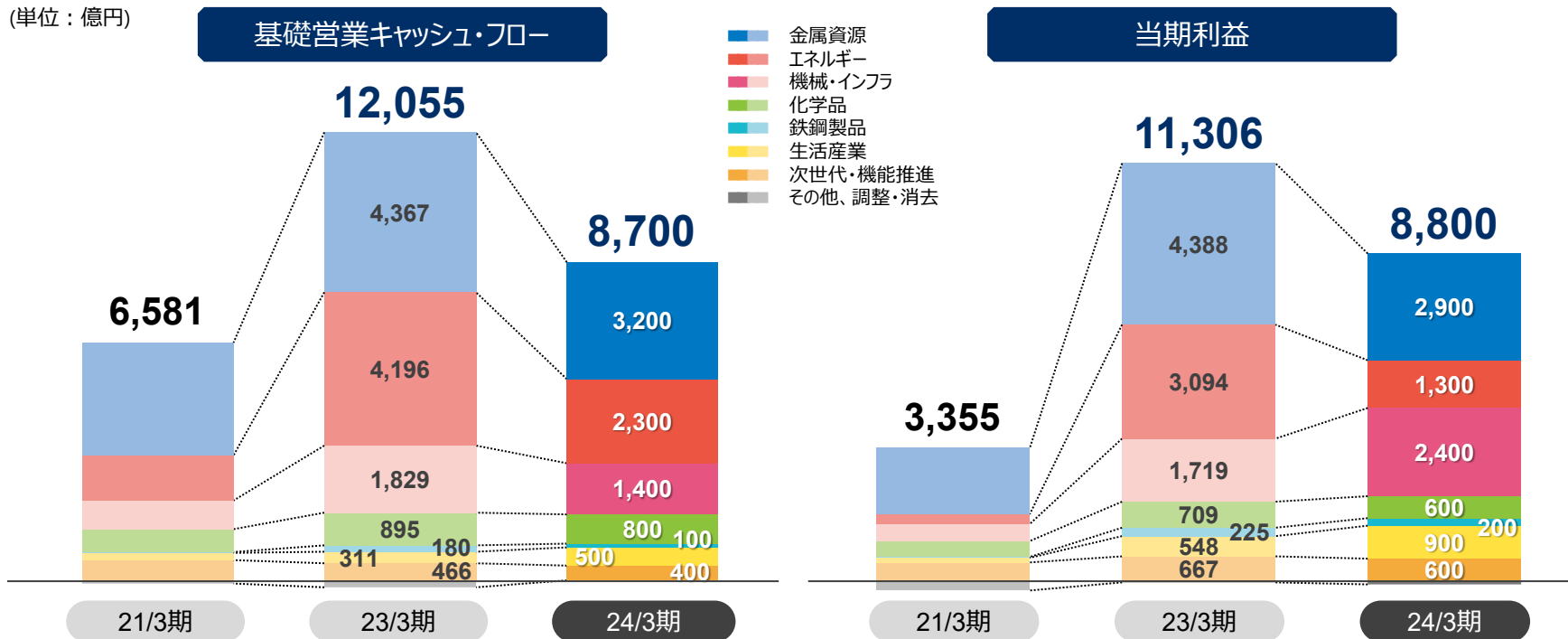


*1. 還元総額÷基礎営業キャッシュ・フロー

2024年3月期事業計画

◆ 商品価格の落ち着きを見込むも、前中経初年度と比べ、基礎営業キャッシュ・フローと当期利益は大きく向上

(単位：億円)



1

中期経営計画2023の総括・2024年3月期計画概要

2

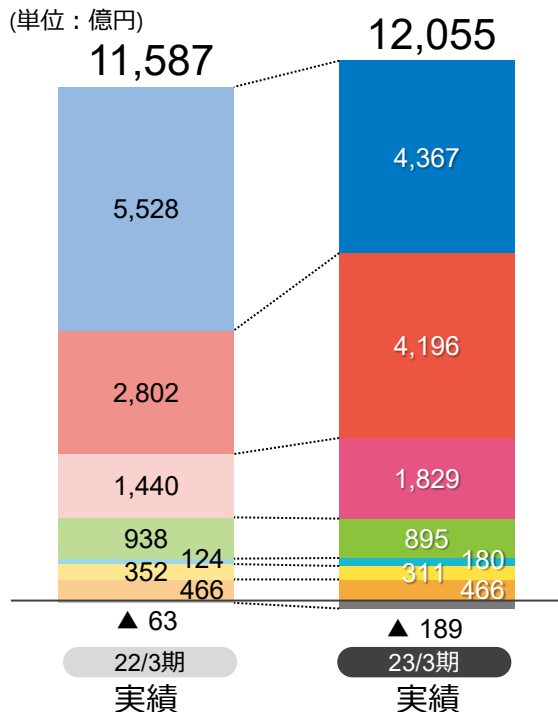
2023年3月期経営成績・2024年3月期事業計画詳細

3

補足資料

基礎営業キャッシュ・フロー（実績） セグメント別 増減要因

基礎営業キャッシュ・フロー 12,055億円 (前期比+468億円)

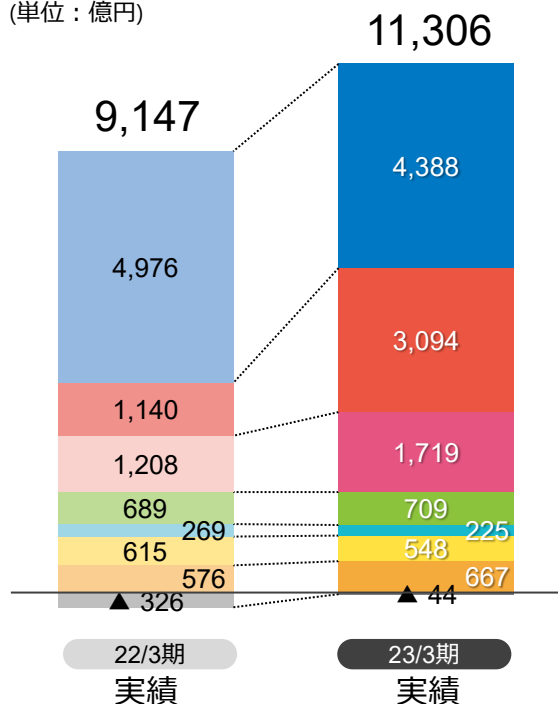


セグメント	前期比	主な増減要因
金属資源	▲1,161	[▲] 鉄鉱石価格、Vale受取配当減 [+] 原料炭価格
エネルギー	+1,394	[+] 原油・ガス価格、LNG物流
機械・インフラ	+389	[+] 自動車・商用車を中心とした関連会社からの受取配当増
化学品	▲43	[▲] 米メタノール事業(販売価格下落・原料価格上昇) [+] 肥料・肥料原料関連(価格・販売数量)
鉄鋼製品	+56	[+] 関連会社からの受取配当増
生活産業	▲41	[▲] 創薬支援ファンドにおける公正価値評価損 [+] Multigrain関連税還付、穀物トレーディング堅調
次世代・機能推進	0	[+] 商品デリバティブトレーディング好調 [▲] 前期FVTPPL益の反動減
その他、調整・消去	▲126	各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	+468	

当期利益（実績） セグメント別前期比 増減要因

当期利益 11,306億円（前期比+2,159億円）

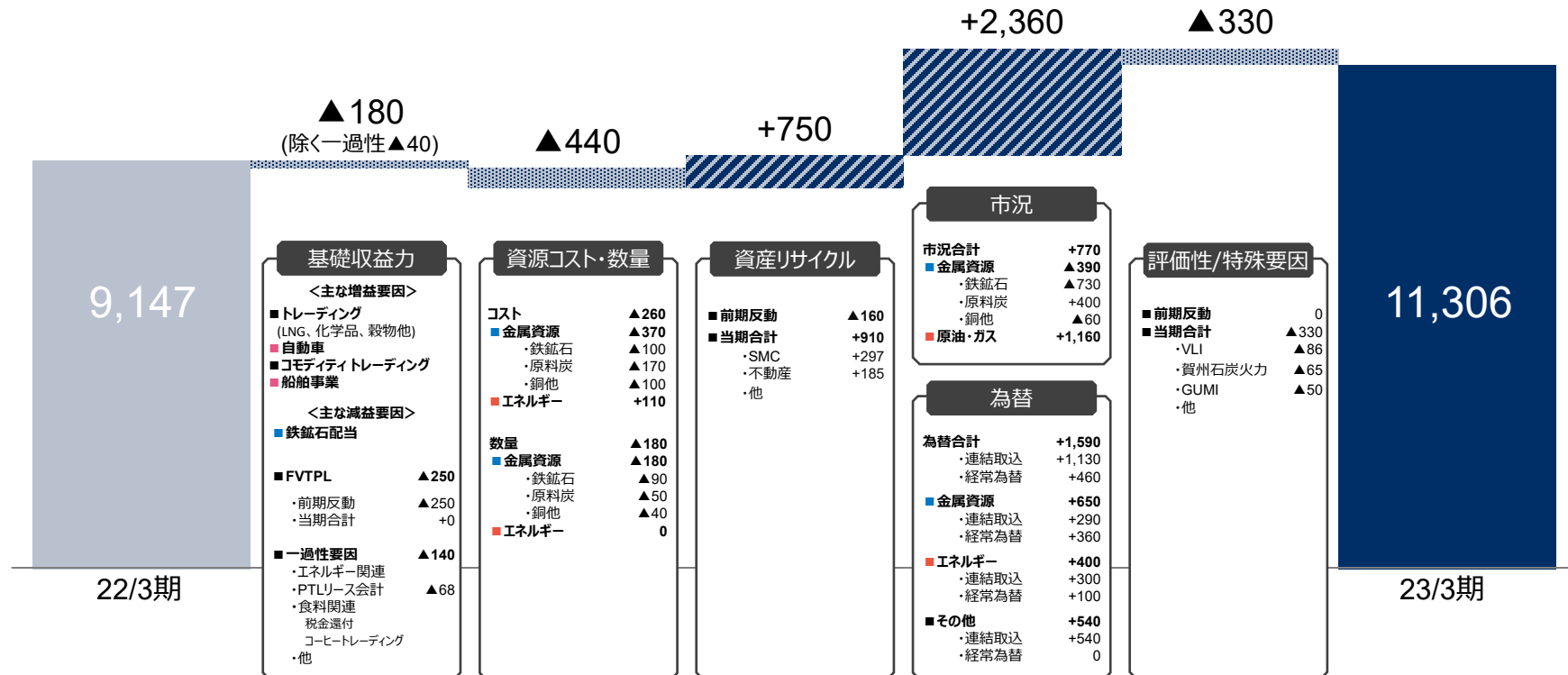
（単位：億円）



セグメント	前期比	主な増減要因
金属資源	▲588	[▲] 鉄鉱石価格、Vale受取配当減 [+] 原料炭価格、豪原料炭SMC売却益
エネルギー	+1,954	[+] 原油・ガス価格、LNG物流
機械・インフラ	+511	[+] 自動車・商用車事業、船舶事業好調
化学品	+20	[+] 肥料・肥料原料関連（価格・販売数量）、資産リサイクル [▲] 米メタノール事業（販売価格下落・原料価格上昇）
鉄鋼製品	▲44	[▲] 鋼材価格下落
生活産業	▲67	[▲] 前期ファッション事業に係る公正価値評価益の反動減 [+] Multigrain関連税還付、穀物トレーディング堅調
次世代・機能推進	+91	[+] 不動産事業における売却益、商品デリバティブトレーディング好調 [▲] 前期FVTPL益の反動減
その他、調整・消去	+282	各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	+2,159	

当期利益 要素別前期比 増減分析

(単位：億円)



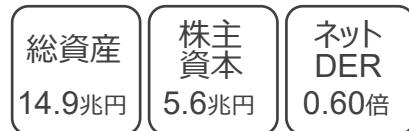
2023年3月期末 バランスシート

2022年3月末

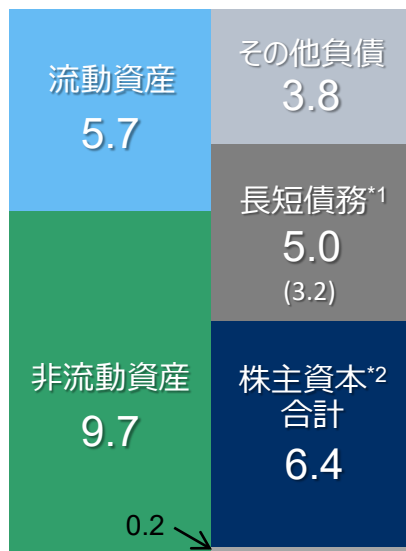
(単位：兆円)



非支配持分



2023年3月末



非支配持分



主な残高・増減

	23年3月末	22年3月末比
有利子負債 ^{*3}	4.6兆円	+0.1兆円
ネット有利子負債 ^{*4}	3.2兆円	▲0.1兆円
株主資本 ^{*2}	6.4兆円	+0.8兆円
・当期利益		+1.1兆円
・FVTOCIの金融資産		▲0.3兆円
・キャッシュフロー・ヘッジ		+0.1兆円
・外貨換算調整勘定		+0.2兆円
・配当支払		▲0.2兆円
・自己株式取得		▲0.3兆円

*1. 長短債務のカッコ内数字は、ネット有利子負債

*2. 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を株主資本と表記

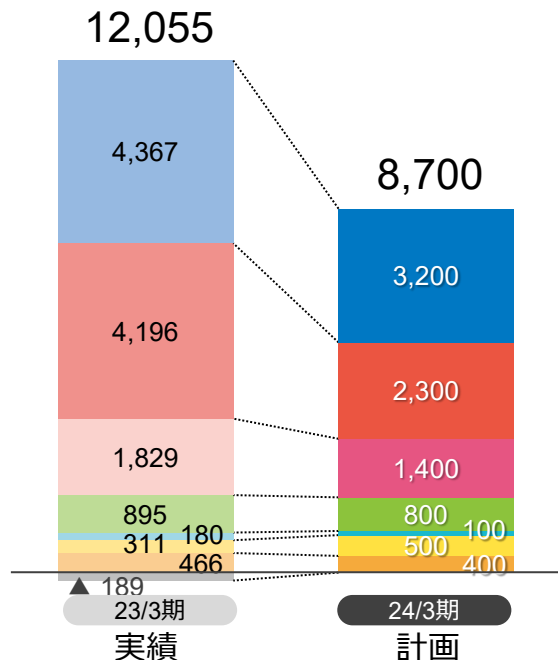
*3. 有利子負債は長短債務からリース負債を除外して計算

*4. ネット有利子負債は有利子負債から現金及び現金同等物を控除して計算

2024年3月期事業計画 基礎営業キャッシュ・フロー 増減要因

基礎営業キャッシュ・フロー 8,700億円 (前期比▲3,355億円)

(単位：億円)

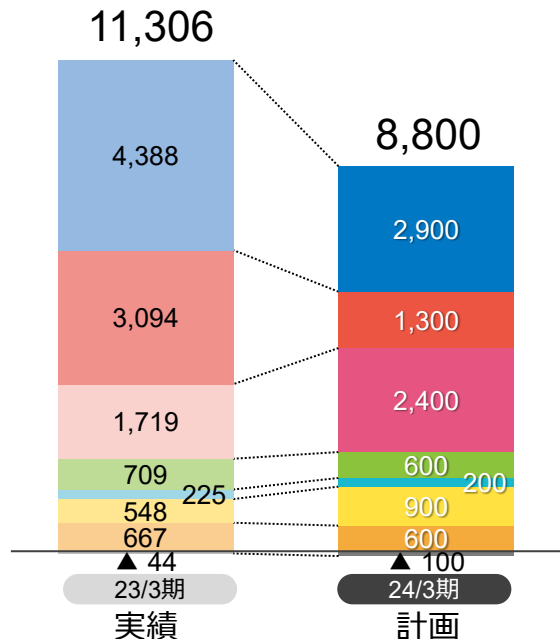


セグメント	前期比	主な増減要因
金属資源	▲1,167	[▲] 原料炭・鉄鉱石価格、関連会社からの受取配当減
エネルギー	▲1,896	[▲] 原油・ガス価格、LNG物流
機械・インフラ	▲429	[▲] 資産リサイクル
化学品	▲95	[▲] 肥料・肥料原料関連 (販売価格下落) [+] 米国メタノール事業 (原料価格下落)
鉄鋼製品	▲80	[▲] 関連会社からの受取配当減
生活産業	+189	[+] コーヒートレーディングの回復 [+] 前期創業支援ファンドの公正価値評価損の反動
次世代・機能推進	▲66	[▲] 商品デリバティブトレーディング前期好調の反動
その他、調整・消去	+189	各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	▲3,355	

2024年3月期事業計画 当期利益 増減要因

当期利益 8,800億円 (前期比▲2,506億円)

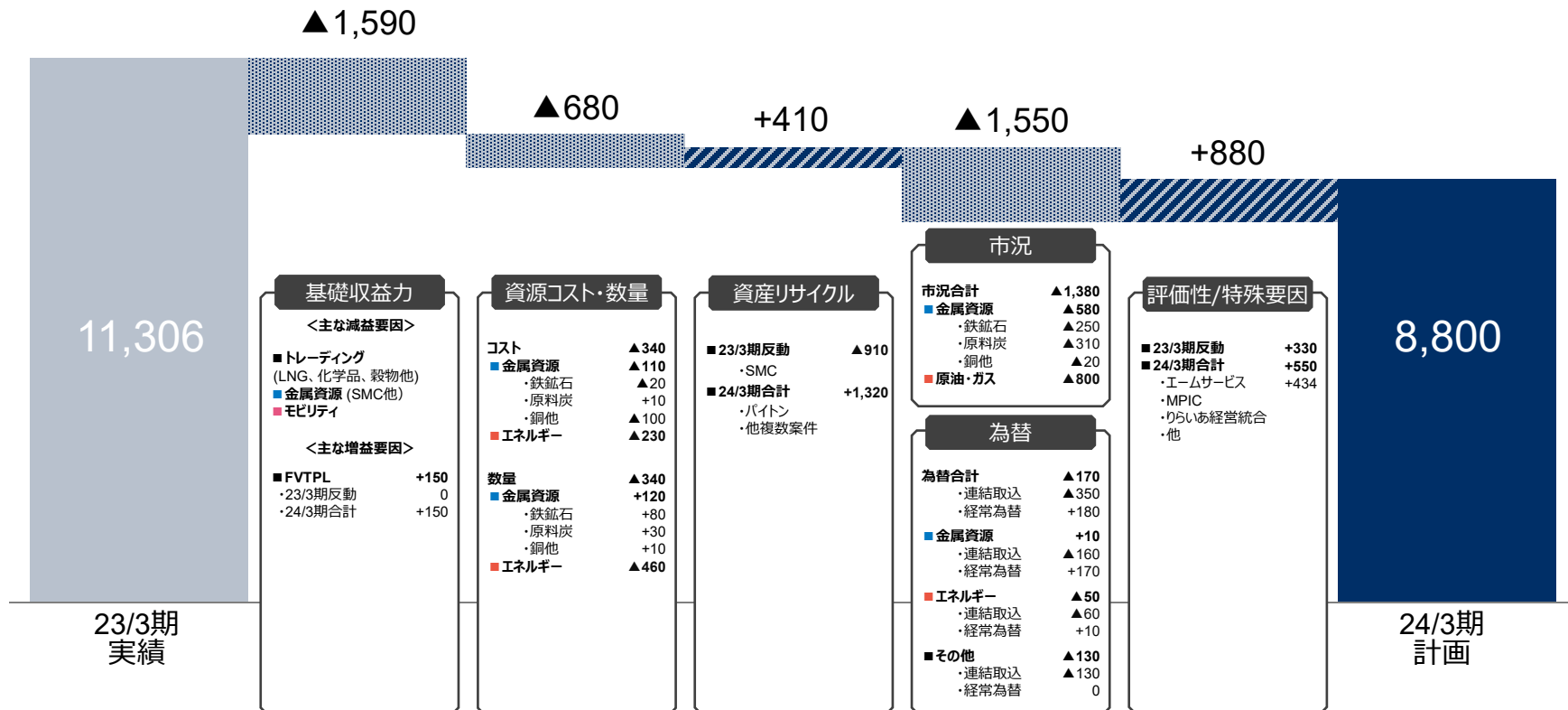
(単位：億円)



セグメント	前期比	主な増減要因
金属資源	▲1,488	[▲] 原料炭・鉄鉱石価格、前期SMC売却益の反動
エネルギー	▲1,794	[▲] 原油・ガス価格、LNG物流
機械・インフラ	+681	[+] 資産リサイクル益 [▲] 自動車・商用車・船舶事業
化学品	▲109	[▲] 肥料・肥料原料関連 (販売価格下落) [+] 米国メタノール事業 (原料価格下落)
鉄鋼製品	▲25	[▲] 鋼材価格下落
生活産業	+352	[+] エムサービス株式の既存持分再評価益
次世代・機能推進	▲67	[▲] 商品デリバティブトレーディング前期好調の反動
その他、調整・消去	▲56	各セグメントに賦課しない経費・利息・税金等
合計	▲2,506	

2024年3月期計画 要素別2023年3月期比 増減分析

(単位：億円)



1

中期経営計画2023の総括・2024年3月期計画概要

2

2023年3月期経営成績・2024年3月期計画詳細

3

補足資料

3 補足資料

- 1 前提条件及び感応度
- 2 金属資源：持分法権益生産量及び生産量実績
- 3 金属資源：主な事業一覧
- 4 エネルギー：原油・ガス持分権益生産量及び埋蔵量
- 5 エネルギー：主な事業一覧 (生産中の事業のみ)
- 6 エネルギー：ロシアLNG事業の決算影響
- 7 発電事業ポートフォリオ
- 8 要素別・セグメント別 前期比 増減要因
- 9 連結損益・財政状態補足情報^{*1}
- 10 セグメント別データ
- 11 主要関係会社業績 (当社取込損益)^{*1}
- 12 オペレーティング・セグメント情報 (当期/前期)^{*1}



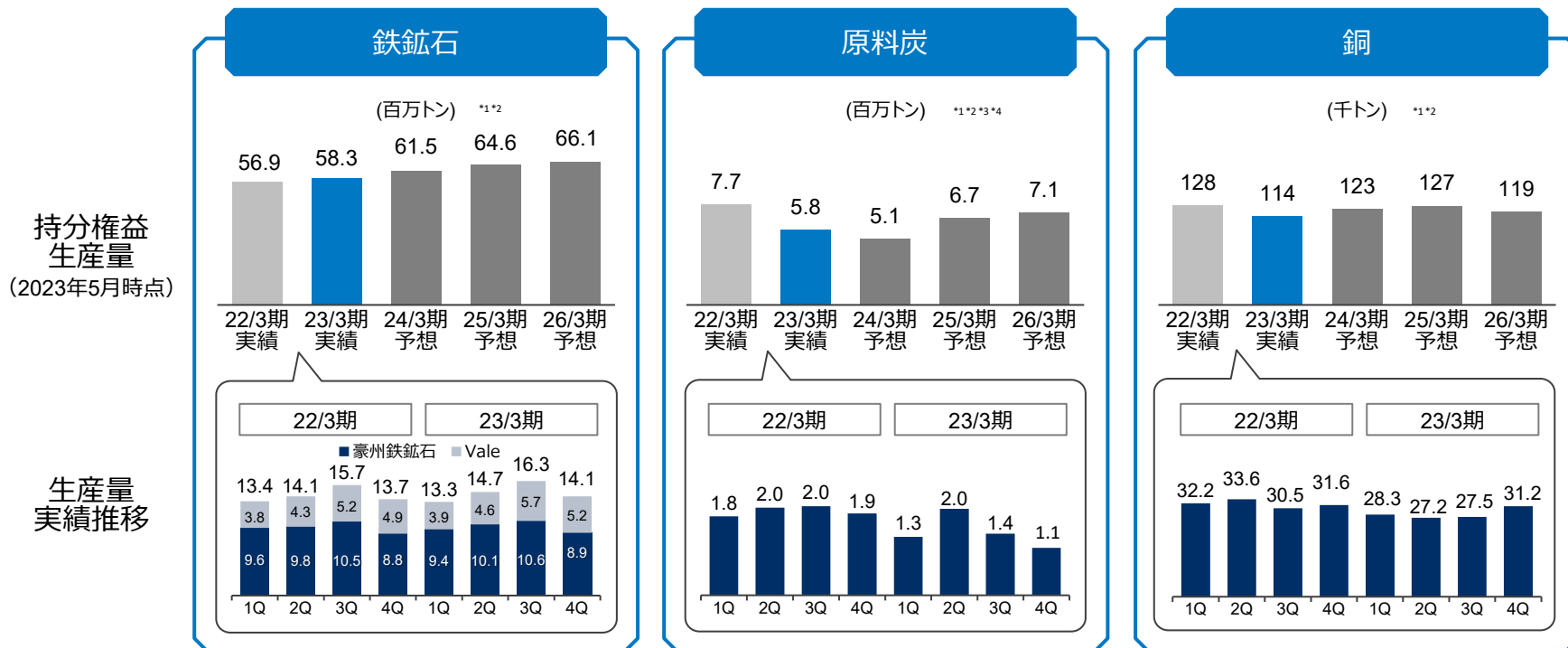
^{*1}. 決算補足資料より移管 従来決算補足資料に掲載していた従業員数については、当社Websiteをご参照
https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/social/personnel_data/index.html

1. 前提条件及び感応度

	価格変動の2024年3月期 当期利益（親会社の所有者に帰属）への影響額	2024年3月期 前提	2023年3月期 実績
	原油/JCC	-	103
	連結油価 ^{*1}	26 億円 (US\$1/バレル)	93
市況商品	米国ガス ^{*2}	14 億円 (US\$0.1/mmBtu)	6.51 ^{*3}
	鉄鉱石 ^{*4}	27 億円 (US\$1/トン)	116 ^{*6}
	原料炭	3 億円 (US\$1/トン)	352 ^{*7}
	銅 ^{*8}	7 億円 (US\$100/トン)	8,815 ^{*9}
為替 ^{*10}	米ドル	39 億円 (¥1/米ドル)	136.00
	豪ドル	27 億円 (¥1/豪ドル)	92.67

- *1. 原油価格は期ずれで当社連結業績に反映されるため、それを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。
2024年3月期には約35%が4～6か月遅れ、約30%が1～3か月遅れ、約30%が1年超遅れ、約5%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクト。
- *2. 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に運動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対するインパクト。
- *3. 米国ガスの2023年3月期実績欄には、2022年1月～12月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。
- *4. Valeからの受取配当金に対する影響は含まない。
- *5. 鉄鉱石・原料炭の前提価格は非開示。
- *6. 鉄鉱石の2023年3月期実績欄には、2022年4月～2023年3月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値（参考値）を記載。
- *7. 原料炭の2023年3月期実績欄には、対日代表銘柄石炭価格（US\$/MT）の四半期価格の平均値を記載。
- *8. 銅価格は3ヶ月遅れて当社連結業績に反映される為、上記感応度は2023年3月～12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。
- *9. 銅の2023年3月期実績欄には、2022年1月～12月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。
- *10. 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト及び一部海外出資先からの受取配当金の影響。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。関係会社における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。

2. 金属資源：持分権益生産量及び生産量実績



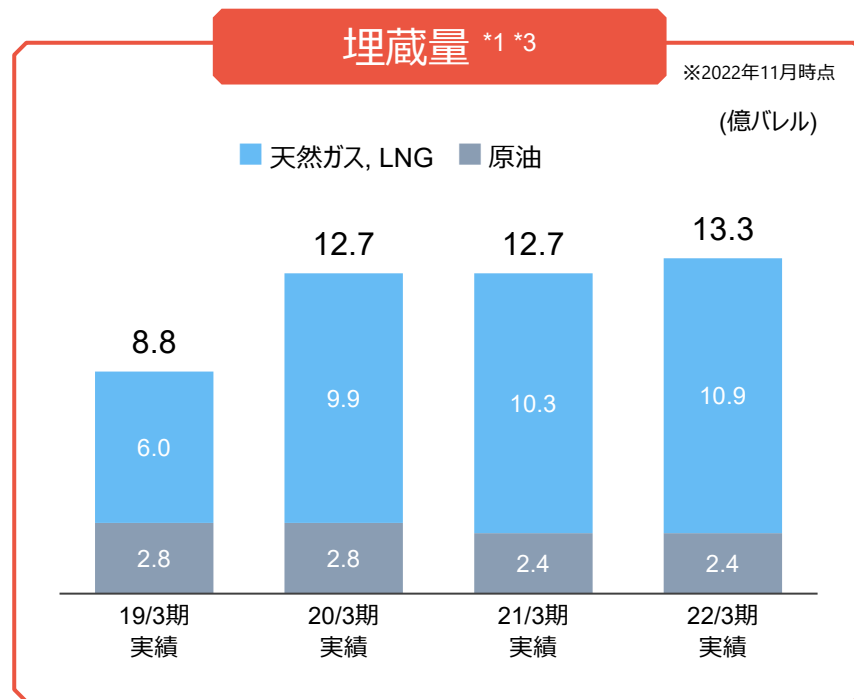
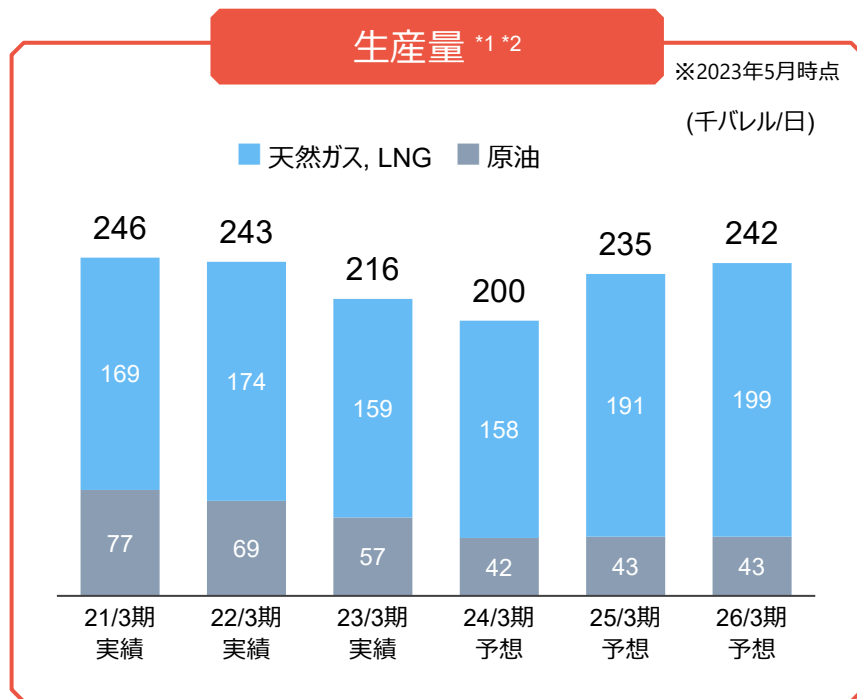
*1. Vale、SMC、銅は期ズレ *2. Vale生産分(該当期の出資比率分)等を含む *3 一般炭は含まない *4. SMCは23/3期3Qに売却

3. 金属資源：主な事業一覧

商品	案件名*1	所在国	2023年3月期 持分生産量	主なパートナー	当社出資比率*5	当社損益認識	決算期
鉄鉱石	Robe River	豪州	19.1百万トン	Rio Tinto	33.0%	連結 (一部持分法)	3月
	Mt. Newman / Yandi / Goldsworthy / Jimblebar	豪州	19.9百万トン	BHP	7.0%	連結 (一部受取配当金)	3月
	Vale	ブラジル	19.4百万トン*3	Vale	6.45%	受取配当金	12月
原料炭	South Walker Creek / Poitrel*2	豪州	1.1百万トン*3	Stanmore	売却済*2	持分法*2	12月
	Kestrel	豪州	0.9百万トン	EMR / Adaro	20.0%	連結	3月
	Moranbah North / Grosvenor / Capcoal / Dawson	豪州	3.8百万トン	Anglo American	Various	連結	3月
銅	Collahuasi	チリ	68.5千トン*3	Anglo American Glencore	12.0%	持分法	12月
	Anglo American Sur	チリ	29.5千トン*3	Anglo American Codelco	9.5%	持分法	12月
ニッケル	Taganito	フィリピン	4.5千トン*4	住友金属鉱山	15.0%	受取配当金	12月

*1. ジョイント・ベンチャー名、企業名、プロジェクト名を含む *2. 2022年10月に売却完了 *3. 2022年1-12月の実績 *4. 生産能力ベース *5. 2023年3月末時点

4. エネルギー：原油・ガス持分権益生産量及び埋蔵量



*1. 石油換算：当社連結子会社・関連会社・一般出資先の当社権益保有見合い *2. 一部プロジェクトでは当社持分販売量を適用 *3. 当社独自の基準による

5. エネルギー：主な事業一覧 (生産中アセット)

商品	プロジェクト名	所在国	生産能力	株主構成・権益保有者	当社出資Entity (出資比率)	当社 損益認識	決算期
LNG	アブダビ	アブダビ	LNG:540万トン/年	ADNOC (70%), BP (10%), TotalEnergies (5%)	三井物産 (15%)	受取配当金	12月
	カタールガス3	カタール	LNG:780万トン/年	QatarEnergy (68.5%), ConocoPhillips (30%)	三井物産 (1.5%)	受取配当金	3月
	オマーン	オマーン	LNG:760万トン/年	オマーン政府 (51%), Shell (30%)他	三井物産 (2.77%)	受取配当金	12月
	サハリンII	ロシア	LNG:960万トン/年	Gazprom (50%), SELLC (27.5%), 三菱商事 (10%)	MITSEL (12.5%)	受取配当金	12月
	North West Shelf (NWS)	豪州	LNG:1,690万トン/年 LPG:36万トン/年 原油/コンデンセート:74千BD	Woodside (33.3%), MIMI, Shell, BP, Chevron (各 16.7%)	MIMI [三井物産/三 菱商事=50:50]	持分法	12月
	タンクー	インドネシア	LNG:760万トン/年 原油/コンデンセート:5.4千BD	BP (40.2%), MI Berau[三菱 商事/INPEX] (16.3%), CNOOC (13.9%), 日石Berau[JX/JOGMEC] (12.2%), KG Berau(8.6%), LNG Japan (7.4%), KG Wiriagar(1.4%)	当社はKG Berau及び KG Wiriagarを通じてプ ロジェクト全体の3.16% 権益を保有	持分法/ 連結	12月
	キヤメロン	米国	LNG:1,200万トン/年	Sempra (50.2%), TotalEnergies, [Mitsubishi Corp/NYK] (各16.6%)	三井物産 (16.6%)	持分法	12月

5. エネルギー：主な事業一覧 (生産中アセット)

商品	プロジェクト名	所在国	生産実績(最新状況)	株主構成・権益保有者	当社出資Entity (出資比率)	当社 損益認識	決算期
E & P	Block 9	オマーン	NA	Occidental (50%), OQ (45%)	MEPME (5%)	連結	12月
	Block 27	オマーン	NA	Occidental (65%)	MEPME (35%)	連結	12月
	Block 3&4	オマーン	NA	CCED (50%), Tethys (30%)	MEPME (20%)	連結	12月
	Tempa Rossa	イタリア	NA	TotalEnergies (50%), Shell (25%)	MEPIT (25%)	連結	12月
	Greater Enfield	豪州	原油:33千BD	Woodside (60%)	MEPAU (40%)	連結	12月
	Kipper	豪州	NA	EM (32.5%), BHP (32.5%)	MEPAU (35%)	連結	12月
	Casino, Henry, Netherby	豪州	ガスコンデンセート:3千BD	Cooper (50%)	MEPAU (50%)	連結	12月
	Meridian	豪州	ガス:6千BD	WestSide (51%)	MEPAU (49%)	連結	12月
	Kaikias	米国	NA	Shell (80%)	MOEXNA (20%)	連結	12月
	Eagle Ford	米国	ガス/コンデンセート/NGL:88千BD	Mesquite (50%), KNOC (25%), Venado Oil&Gas (12.5%)	MEPTX (12.5%)	連結	12月
	Marcellus	米国	ガス:3,039MMCF/D	Chesapeake (32.5%), EQT (32.5%), Equinor (15.5%)他	MEPUSA (11%)	連結	12月

6. エネルギー：ロシアLNG事業の決算影響

◆ ロシアLNG事業においては引き続き日本政府や事業パートナーを含むステークホルダーとも協議の上、適切に対応

(単位：億円)

	2023年3月末残高*2	2022年12月末残高*2	2022年3月末残高*2
投資・融資	1,143 (内、サハリンII投資 985)	1,082 (内、サハリンII投資 930)	2,225
保証	2,234	1,544	1,822
投融資保証*1	3,377	2,626	4,047
債務保証引当	▲182	▲188	▲181
Net残高	3,195	2,438	3,866

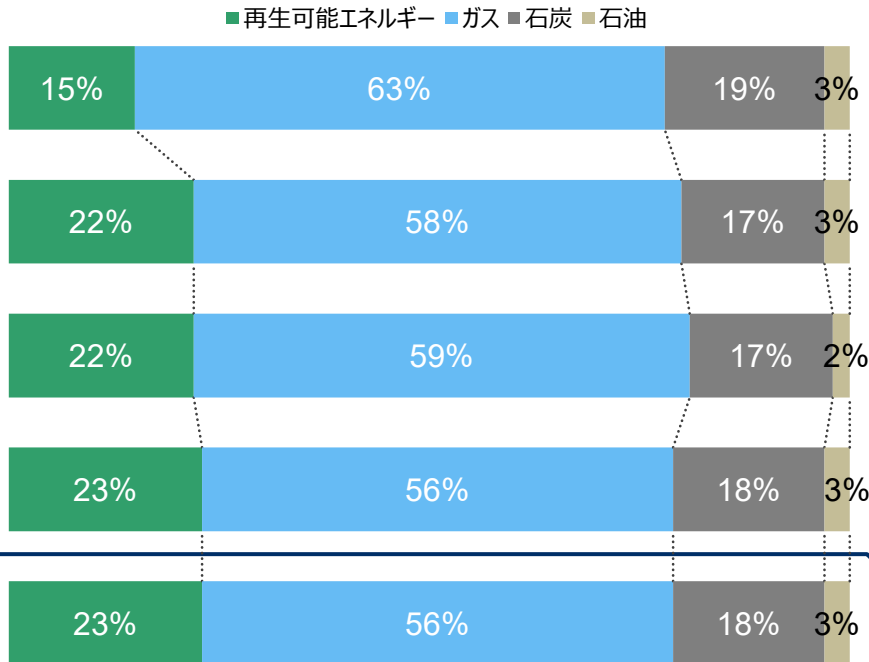
*1. 投融資保証は、債務保証引当をネットしないグロス金額 *2. Arctic LNG2に係る保険や第三者との取り決めを通じた求償・請求の見込み額考慮前のグロス金額

7. 発電事業ポートフォリオ

当社持分 発電容量

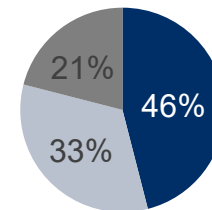
2022年 3月末	ネット 11.0GW (グロス 40GW)
2022年 6月末	ネット 12.0GW (グロス 44GW)
2022年 9月末	ネット 12.0GW (グロス 44GW)
2022年 12月末	ネット 11.1GW (グロス 41GW)
2023年 3月末	ネット 11.1GW (グロス 40GW)

燃料別 発電容量比率推移 (目標：2030年 再エネ比率30%超)



地域別

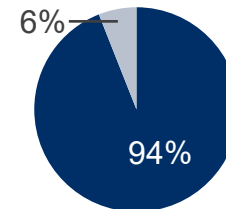
■ アジア・豪州 ■ 欧州・アフリカ・中東 ■ 米州



(2023年3月末現在)

売買形態別

■ 長期売電契約付 ■ 市場販売



(2023年3月末現在)

↓ 発電事業ポートフォリオ詳細は、当社サステナビリティwebsiteをご参照
https://www.mitsui.com/jp/ja/sustainability/environment/climate_change/pdf/ja_projectlist_20230331.pdf

8. 要素別・セグメント別 前期比 増減要因

	22/3 実績	基礎収益力		資源関連/ 市況・為替 *1、2	資産リサイクル*3				評価性/特殊要因*3				23/3 実績	増減
					前期反動		当期		前期反動		当期			
全社合計	9,147	▲ 181	うち、FVTPL▲250 (前期+250、当期▲0)	+1,920	+160		+910		0		▲ 330		11,306	+2,159
金属資源	4,976	▲ 507	<主な減益要因> ・鉄鉱石配当 <主な増益要因> ・豪鉄鉱石配当税効果	▲ 290	1Q	▲ 5	0		+62	+57	+15・諸口		4,388	▲ 588
					2Q	0	▲ 27・SMC売却に関連する税効果			+8	▲ 5・諸口			
					3Q	▲ 20	+324・SMC売却益			▲ 13	▲ 11・諸口			
					4Q	+32	+10・諸口			+10	▲ 28・諸口			
エネルギー	1,140	+161	<主な増益要因> ・LNG物流 <主な減益要因> ・複数減益要因	+1,670	1Q	+6	+11・諸口		▲ 154	▲ 32	+1・諸口		3,094	+1,954
					2Q	+9	+7・諸口			▲ 41	▲ 9・諸口			
					3Q	+17	+8・諸口			▲ 6	+13・諸口			
					4Q	▲ 15	+6・諸口			▲ 75	▲ 51・諸口			

注) 四捨五入差異により全社と各セグメントの合計は不一致

*1	資源関連			商品市況	為替			総合計
	資源コスト	数量	合計		連結取込	経常為替	合計	
金属資源	▲ 370	▲ 180	▲ 550	▲ 390	290	360	650	▲ 290
鉄鉱石	▲ 100	▲ 90	▲ 190	▲ 730	150	260	410	▲ 510
原料炭	▲ 170	▲ 50	▲ 220	400	110	100	210	390
銅他	▲ 100	▲ 40	▲ 140	▲ 60	30	0	30	▲ 170
エネルギー	110	0	110	1,160	300	100	400	1,670

*2 “その他”の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替（連結取込）を便宜上集計

*3 資産リサイクル及び評価性/特殊要因は、第1四半期から順番に上から記載
前期数値の符号は反動ではなく発生額そのものの符号

8. 要素別・セグメント別 前期比 増減要因

	22/3 実績	基礎収益力	資源関連/ 市況・為替 *1、2	資産リサイクル*3				評価性/特殊要因*3				23/3 実績	増減			
				Q	前期反動		当期	前期反動		当期						
機械・ インフラ	1,208	+515	*2	1Q		+3	▲ 21	・Falcon発電事業減損▲31 ・諸口		▲ 6	+2	・IPP関連・電力契約時価評価+7 ・諸口	1,719	+511		
				2Q		▲ 84	+84	・Lucid投資売却+48 ・船舶関連 ・諸口		▲ 19	+7	・IPP関連・電力契約時価評価+36(累計+43) ・伯旅客鉄道事業減損▲28 ・諸口				
				3Q	▲ 104	+27	+77	+4	・Falcon発電事業売却(為替)+10 ・Lucid投資売却+9 ・諸口	▲ 71	▲ 42	▲ 256			+89	・IPP関連・電力契約時価評価▲ 8(累計+35) ・伯貨物鉄道事業減損▲70 ・諸口
				4Q		▲ 50	+10	・Lucid売却(完了)+15 ・諸口		▲ 4	▲ 176	+176			・IPP関連・電力契約時価評価▲63(累計▲27) ・賈州発電減損▲65 ・伯旅客鉄道事業減損▲22(累計▲50) ・伯貨物鉄道事業減損▲16(累計▲86) ・諸口	

注) 四捨五入差異により全社と各セグメントの合計は不一致

*1 資源関連/市況・為替の内訳は、P30の脚注に記載

*2 "その他"の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替(連結取込)を便宜上集計

*3 資産リサイクル及び評価性/特殊要因は、第1四半期から順番に上から記載。前期数値の符号は反動ではなく発生額そのものの符号

8. 要素別・セグメント別 前期比 増減要因

	22/3 実績	基礎収益力	資源関連/ 市況・為替 *1, 2	資産リサイクル*3				評価性/特殊要因*3				23/3 実績	増減	
				Q	前期反動		当期		前期反動		当期			
化学品	689	▲ 38	*2	1Q		0	+2	・上場株売却等		0	▲ 4	・ITC火災関連増損益	709	+20
				2Q		+2	▲ 8	・諸口		▲ 7	+17	・ITC火災関連増損益		
				3Q		+8	+16	・上場株売却等		+32	+14	・ITC火災関連増損益		
				4Q		▲ 8	+24	・上場株売却等		▲ 9	+15	・ITC火災関連増損益		
鉄鋼製品	269	▲ 56	*2	1Q		0	+10	・関係会社売却益+10		0	▲ 11	・諸口	225	▲ 44
				2Q		▲ 6	0			0	+1	・諸口		
				3Q		+4	▲ 2	0		▲ 1	▲ 2	・諸口		
				4Q		0	▲ 12	▲ 12	・諸口		▲ 11	+12		

注) 四捨五入差異により全社と各セグメントの合計は不一致

*1 資源関連/市況・為替の内訳は、P30の脚注に記載

*2 "その他"の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替(連結取込)を便宜上集計

*3 資産リサイクル及び評価性/特殊要因は、第1四半期から順番に上から記載。前期数値の符号は反動ではなく発生額そのものの符号

8. 要素別・セグメント別 前期比 増減要因

	22/3 実績	基礎収益力		資源関連/ 市況・為替 *1、2	資産リサイクル*3				評価性/特殊要因*3				23/3 実績	増減	
					Q	前期反動		当期		前期反動		当期			
生活産業	615	▲17	<主な増益要因> ・マルチグレイン関連税金還付+50 ・IHH ・穀物等トレーディング ・Wilesey Foods+32 <主な減益要因> ・FVTPL銘柄▲49 ・PHC▲39	*2	1Q		+11	0			+2	+100	・R-Pharmプットオプション評価損益+91 ・IHH子会社DTA増加+9	548	▲67
					2Q	+117	+24	+9	・諸口	▲1	+31	・R-Pharmプットオプション評価損益+25(累計+116) ・IHH子会社DTA増加+6(累計+15)			
					3Q		+67	+124	・FVTOCI投資売却+122 ・諸口	+14	▲79	・R-Pharmプットオプション評価損益▲70(累計+46) ・諸口			
					4Q		+15	+66	・IHH IMU売却等 ・諸口	+145	▲58	・IHH 中国・ミャンマー病院減損 ・R-Pharmプットオプション評価損益▲1(累計+45) ・諸口			
次世代・ 機能推進	576	▲44	<主な減益要因> ・FVTPL▲192(前期+171、当期▲21) ・Wise、Peterson VP他 <主な増益要因> ・コモディティレーディング (MBC+84、他) ・三井情報+12	*2	1Q		+4	+98	・米・星不動産売却益+93 ・諸口		▲13	+2	・諸口	667	+91
					2Q	+116	+24	+76	・株式売却益 ・不動産等売却益+37 ・諸口	0	0	0			
					3Q		+58	+47	・VCファンドTA実現益+21 ・不動産等売却益+14 ・メディア事業売却益 ・諸口	▲1	▲4	・諸口			
					4Q		+30	+38	・国内不動産一部売却+42 ・諸口	+7	▲13	・諸口			
その他	▲326	▲230	各セグメントに賦課しない 経費・利息・税金等	*2 +540	1Q		0	0			0	0	0	▲44	+282
					2Q	0	0	0	0	0	0	0			
					3Q		0	0	0	0	▲28	・システム除却▲28			
					4Q		0	0	0	0	0	0			

注) 四捨五入差異により全社と各セグメントの合計は不一致

*1 資源関連/市況・為替の内訳は、P30の脚注に記載

*2 "その他"の金額は金属資源及びエネルギーセグメントに帰属しない為替(連結取込)を便宜上集計

*3 資産リサイクル及び評価性/特殊要因は、第1四半期から順番に上から記載。前期数値の符号は反動ではなく発生額そのものの符号



MITSUI & CO.

9. 連結損益・財政状態補足情報

簡易連結損益計算書

	23/3期	22/3期	増減
売上総利益	13,962	11,414	+2,548
販売費及び一般管理費	▲7,028	▲5,963	▲1,065
有価証券損益	595	87	+508
固定資産評価損益	▲300	▲191	▲109
固定資産処分損益	194	145	+49
雑損益	92	149	▲57
受取配当金 ^{*1}	1,549	1,965	▲416
利息収支 ^{*2}	▲668	▲273	▲395
持分法による投資損益	5,555	4,313	+1,242
法人所得税	▲2,407	▲2,268	▲139
非支配持分損益	▲240	▲229	▲11
当期利益(親会社の所有者に帰属)	11,306	9,147	+2,159

*1 受取配当金 明細	受取配当金	1,549	1,965	▲416
	第1四半期	346	337	+9
	第2四半期	463	742	▲279
	第3四半期	225	441	▲216
	第4四半期	515	445	+70
	(内訳)			
	国内	189	128	+61
	海外	1,360	1,837	▲477
	内、海外LNG案件 ^{*3}	567	529	+38

*2 利息収支 内訳	利息収支	▲668	▲273	▲395
	受取利息	478	200	+278
	支払利息	▲1,146	▲473	▲673
	(区分別内訳)			
	親会社	▲425	▲133	▲292
	現地法人	24	▲4	+28
	国内連結子会社	▲1	▲21	+20
	海外連結子会社	▲266	▲115	▲151

ネットDER・調整後ネットDER

	23/3期末	22/3期末
有利子負債		
短期債務	4,322	2,818
長期債務	46,083	45,956
長短債務合計	50,405	48,774
(控除)リース負債	▲4,310	▲3,682
有利子負債合計	46,095	45,092
(控除)現金及び現金同等物、定期預金	▲13,968	▲11,703
ネット有利子負債	32,127	33,389
親会社の所有者に帰属する持分合計	63,678	56,052
有利子負債倍率(倍)		
ネットDER	0.50	0.60
調整後ネットDER ^{*4}	0.44	0.52

有利子負債平均残高

	23/3期末	22/3期末
有利子負債残高(当期末・前期末平均)	45,594	44,554
当期末残高	46,095	45,092
前期末残高	45,092	44,015

*3 サウジ II、Abu Dhabi、Qatar-Gas 1、Oman、Qatar-Gas 3。尚、Qatar-Gas 1は21年12月に権益満了

*4 劣後特約付(合計5,550億円)の50%を資本金と見做して調整を加えたネットDER

10. セグメント別データ

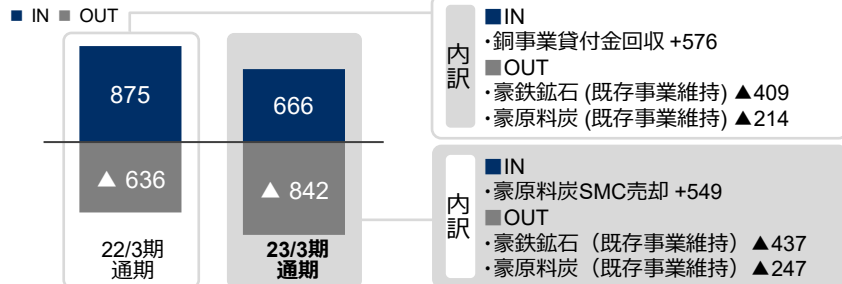
金属資源

「主要関係会社業績」はP42-46に記載

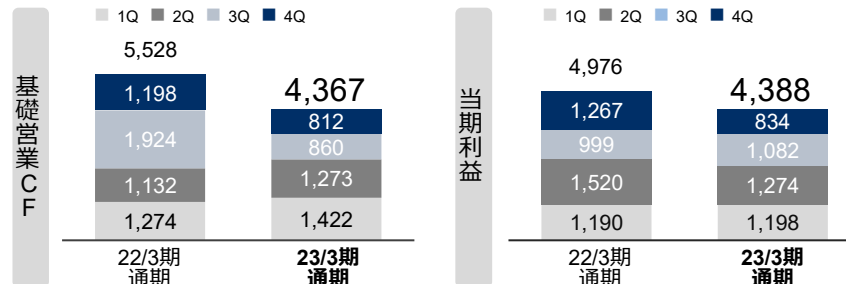
(単位：億円)

業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	5,528	4,367	▲1,161	[▲] 豪鉄鉱石 (価格下落)	4,100
当期利益	4,976	4,388	▲588		4,150
売上総利益	3,925	3,558	▲367	[▲] 豪鉄鉱石 (価格下落) [+] 豪原料炭 (価格上昇)	
持分法損益	1,453	1,276	▲177	[▲] 豪鉄鉱石 (価格下落) [+] 豪原料炭 (価格上昇)	
受取配当金	1,243	743	▲500	[▲] Vale (配当減)	
販管費	▲302	▲334	▲32		
その他	▲1,343	▲855	+488	[+] 豪原料炭SMC売却益	
総資産	31,802	30,628	▲1,174		

投資CF



四半期推移



10. セグメント別データ

エネルギー

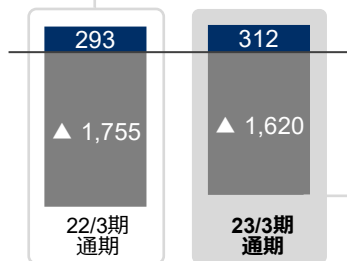
「主要関係会社業績」はP42-46に記載

(単位：億円)

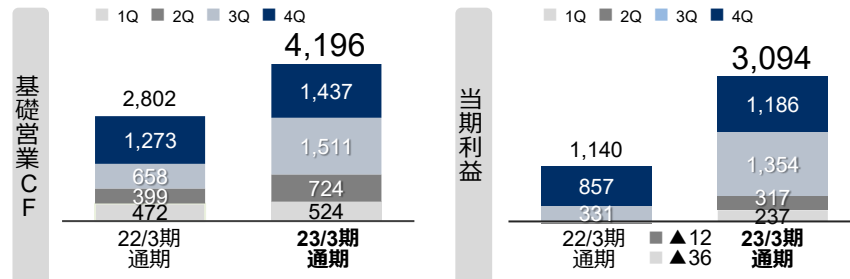
業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	2,802	4,196	+1,394	[+] 原油・ガス価格、LNG物流	4,200
当期利益	1,140	3,094	+1,954		3,100
売上総利益	1,454	3,164	+1,710	[+] 原油・ガス価格、LNG物流	
持分法損益	323	1,085	+762	[+] 原油・ガス価格	
受取配当金	536	587	+51		
販管費	▲531	▲579	▲48		
その他	▲642	▲1,163	▲521	[▲] MOECO引当金、MEPAU引当金	
総資産	29,604	30,095	+491		

投資CF

■ IN ■ OUT



四半期推移



10. セグメント別データ

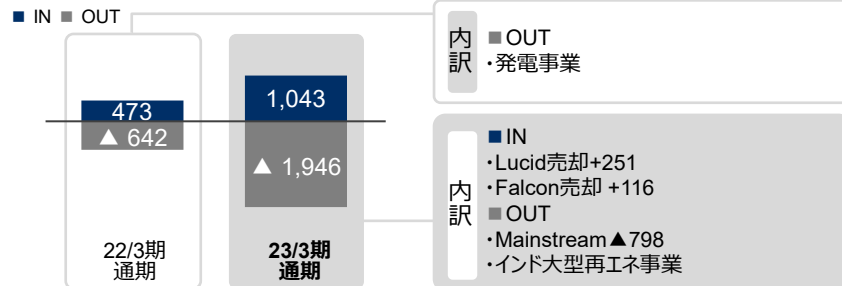
機械・インフラ

「主要関係会社業績」はP42-46に記載

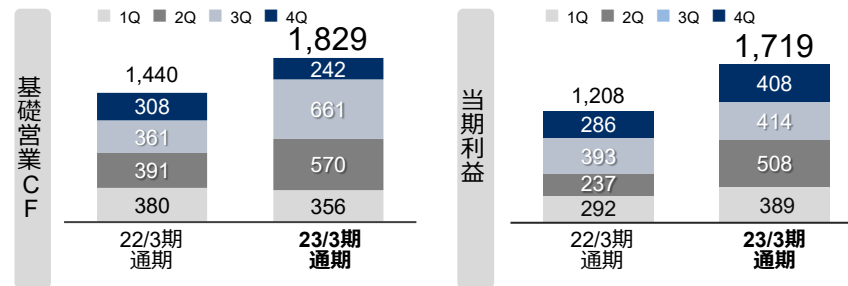
(単位：億円)

業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	1,440	1,829	+389	[+] 自動車等 関連会社配当増	1,850
当期利益	1,208	1,719	+511		1,750
売上総利益	1,429	1,999	+570	[+] 主に自動車関連子会社における増益、連結化	
持分法損益	1,460	1,973	+513	[+] 自動車・商用車事業、船舶事業、FPSO好調	
受取配当金	41	42	+1		
販管費	▲1,277	▲1,636	▲359		
その他	▲445	▲659	▲214	[▲] 伯旅客鉄道事業減損 [+] Falcon減損（前期）、Lucid売却に係る法人税減	
総資産	26,845	32,168	+5,323		

投資CF



四半期推移



10. セグメント別データ

化学品

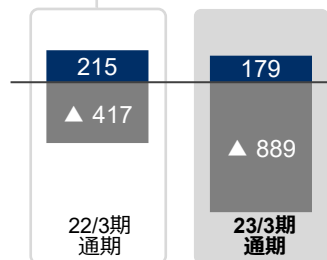
「主要関係会社業績」はP42-46に記載

(単位：億円)

業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	938	895	▲43		950
当期利益	689	709	+20		700
売上総利益	1,830	2,093	+263	[+] MASI (農業需要好調)、肥料関連トレーディング (価格上昇) [▲] MMTX (販売価格下落、原料価格上昇)	
持分法損益	207	274	+67	[+] MVM Resources (燐鉱石価格上昇)	
受取配当金	33	38	+5		
販管費	▲1,128	▲1,374	▲246	[▲] MASI (経営統合に伴う一過性費用)	
その他	▲253	▲322	▲69		
総資産	16,929	17,737	+808		

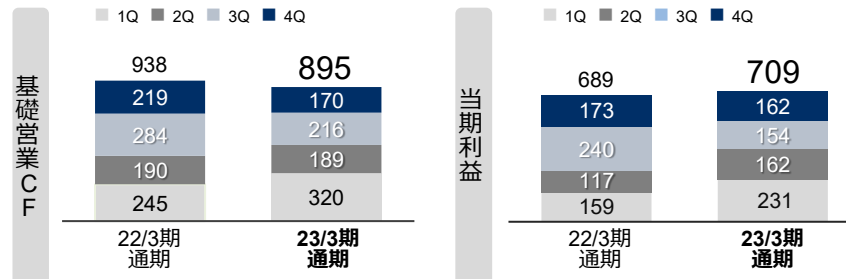
投資CF

■ IN ■ OUT



- IN**
- 日本マイクロバイオファーム 製造受託事業売却
 - OUT**
 - Belchim出資参画
 - 本州化学持分増加
 - Air Water America優先株式引受
- OUT**
- 伯アニマルヘルス事業
 - ITC (増設・メンテナンス) ▲130
 - 機能性食品容器事業 (LSSPI) ▲96
 - クロールアルカリ販売事業 (BWA)
 - Hexagon Purus転換社債引受け▲62

四半期推移



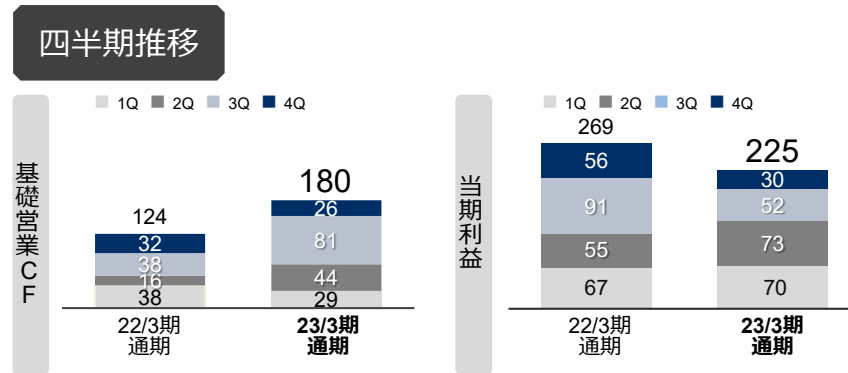
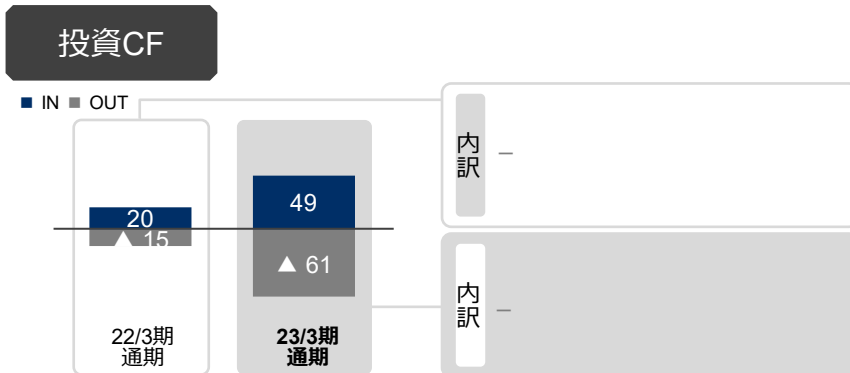
10. セグメント別データ

鉄鋼製品

「主要関係会社業績」はP42-46に記載

(単位：億円)

業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	124	180	+56		150
当期利益	269	225	▲44		200
売上総利益	355	407	+52	[+] MBS (上半期トレーディング好調) [▲] 現地法人 (価格下落)	
持分法損益	260	247	▲13	[▲] NuMit (在庫評価損、価格下落)	
受取配当金	17	30	+13		
販管費	▲236	▲276	▲40		
その他	▲127	▲183	▲56		
総資産	6,916	7,765	+849		



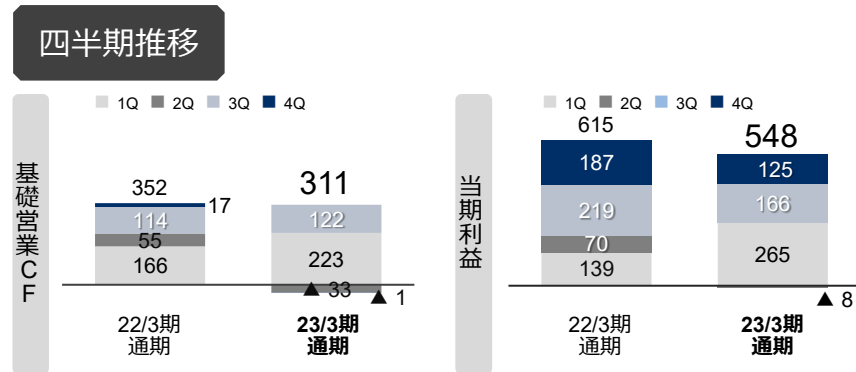
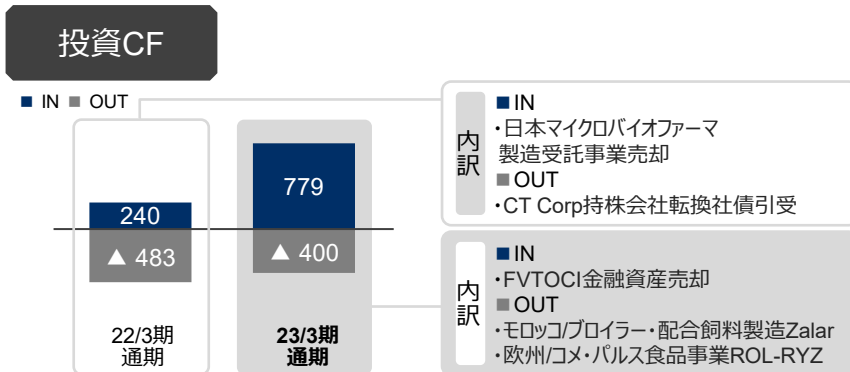
10. セグメント別データ

生活産業

「主要関係会社業績」はP42-46に記載

(単位：億円)

業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	352	311	▲41	[▲] 創薬支援ファンドにおける公正価値評価損 [+] Multigrain関連税還付、穀物トレーディング堅調	250
当期利益	615	548	▲67		500
売上総利益	1,430	1,537	+107	[+] 穀物トレーディング堅調 [▲] 創薬支援ファンドの公正価値評価損	
持分法損益	411	507	+96	[+] IHH, WILSEY FOODS	
受取配当金	56	62	+6		
販管費	▲1,307	▲1,420	▲113		
その他	25	▲138	▲163	[▲] 前期ファッション事業における評価益反動減 [+] FVTOCI売却に係る法人税負担減、Multigrain関連税還付	
総資産	24,286	25,041	+755		



10. セグメント別データ

次世代・機能推進

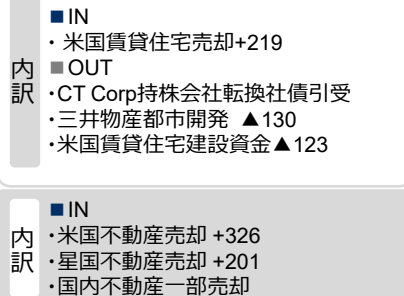
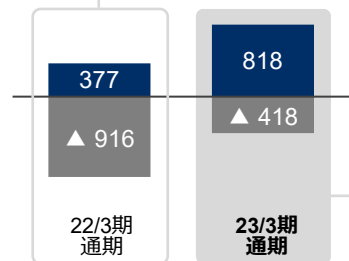
「主要関係会社業績」はP42-46に記載

(単位：億円)

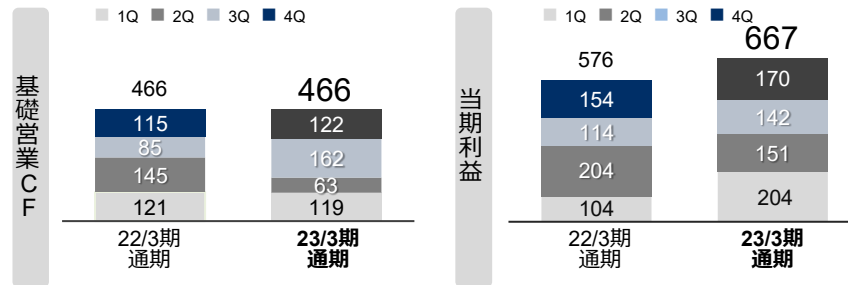
業績	22/3期 通期	23/3期 通期	増減	増減理由	23/3期通期 従来予想
基礎営業CF	466	466	±0		400
当期利益	576	667	+91		600
売上総利益	977	1,126	+149	[+] Mitsui Bussan Commodities (商品デリバティブトレーディング好調) [▲] 前期FVTPPL益反動減 (Wise他)	
持分法損益	197	189	▲8		
受取配当金	28	38	+10		
販管費	▲678	▲ 827	▲149	[▲] Mitsui Bussan Commodities	
その他	52	141	+89	[+] 不動産事業における売却益	
総資産	17,290	16,425	▲865		

投資CF

■ IN ■ OUT



四半期推移



11. 主要関係会社業績 (当社取込損益)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分 ^{*11}	決算月	23/3期			22/3期	増減	
						3Q累計	4Q実績	年間累計	年間累計		
金属資源	豪州鉄鉱石事業 ^{*1}	豪州鉄鉱石の採掘・販売	Var.	子	03	1,742	615	2,357	2,896	▲539	
	豪州石炭事業 ^{*3}	豪州石炭関連事業への投資	Var.	子/関	Var.	823	55	879	510	369	
	Oriente Copper Netherlands ^{*1}	チリ銅事業会社AASへの投融資	100.0	子	03	▲22	▲18	▲39	120	▲159	
	Japan Collahuasi Resources	チリコジャワン銅鉱山への投資	100.0	子	12	185	87	271	377	▲106	
	オールド電力冶金	合金鉄・化学品製品・コークス原料等の製造・販売	20.2	関	12	200	18	218	250	▲32	
	三井物産メタルズ	非鉄原料及び非鉄製品の販売・貿易	100.0	子	03	9	2	11	12	▲1	
	日本アマゾンアルミニウム ^{*2}	ブラジルアルミニウム製錬事業への投資	20.5	関	12	-	-	-	-	-	
エネルギー第一											
エネルギー	Mitsui E&P Australia ^{*4}	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	170	8	177	40	137	
	Mitsui E&P Middle East	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	84	28	112	40	72	
	三井石油開発	石油・天然ガス・地熱資源の探鉱・開発・生産	100.0	子	03	133	▲82	51	76	▲25	
	MOEX North America LLC ^{*5}	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	58	20	79	9	70	
	Mitsui E&P USA ^{*5}	石油天然ガス開発販売	100.0	子	12	446	153	599	193	406	
	MEP Texas Holdings ^{*5}	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	124	20	144	48	96	
	Mitsui E&P Italia B ^{*7}	石油・天然ガスの探鉱・開発・生産	100.0	子	12	▲4	29	25	▲53	78	
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	石油・バイオ燃料・LNG・排出権のトレーディング	100.0	子	03	63	▲3	60	72	▲12	
	ENEOSグローバル	LPGの輸入・販売、新エネルギー関連事業	30.0	関	03	28	3	31	39	▲8	
	エネルギー第二										
	Mitsui & Co. Energy Marketing and Services	天然ガス、電力及び石油の現物・先物取引	100.0	子	12	5	1	6	16	▲10	
	MIT SEL Investment ^{*26}	Sakhalin Energy LLCへの投資主体	100.0	子	03	-	-	-	-	-	
	Mitsui E&P Mozambique Area 1	モザンビークでの天然ガスの開発・生産	50.3	関	12	▲28	▲9	▲36	▲1	▲35	
	Japan Australia LNG (MIMI) ^{*2}	石油天然ガス開発販売	50.0	関	12	-	-	-	-	-	
Mitsui & Co. LNG Investment USA	米国LNG事業への投資、LNG販売	100.0	子	12	148	75	222	159	63		
Japan Arctic LNG B.V.	ロシア石油・天然ガスの探鉱・開発・販売	25.9	関	12	0	0	0	▲48	48		
エネルギーソリューション											
MyPower	米国New Downstream領域の事業開発・事業管理	100.0	子	03	▲16	▲7	▲23	19	▲42		
Forsee Power	電動モビリティ向け電池システム開発・製造会社	26.7	関	12	▲7	▲7	▲14	▲16	2		

11. 主要関係会社業績 (当社取込損益)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分**11	決算月	23/3期			22/3期	増減	
						3Q累計	4Q実績	年間累計	年間累計		
	プロジェクト										
	IPP事業関連会社 ¹	国内外発電事業	Var.	子/関	Var.	57	▲20	37	186	▲149	
	FPSO/FSOリース事業関連会社 ¹	FPSO/FSOリース事業	Var.	関	12	89	46	135	56	79	
	ドリルシップ事業 ¹	超深海鉱区掘削船リース事業への投資	Var.	子	Var.	20	8	28	41	▲13	
	ガス配給事業 ¹	ブラジル・メキシコガス配給事業への投資	100.0	子	12	118	31	149	85	64	
	港湾事業 ¹	港湾ターミナルの開発・運営	Var.	子/関	Var.	18	4	23	20	3	
	三井物産プラントシステム	各種プラント、電力関連設備、鉄道機器販売	100.0	子	03	25	13	38	30	8	
	Mitsui Water Holdings (Thailand)	上水供給事業への投資	100.0	子	03	21	5	26	23	3	
	Mitsui & Co. Infrastructure Solutions ⁸	水処理、発電・電力供給、エネルギーマネジメント等	96.4	子	12	11	▲1	10	3	7	
	モビリティ第一										
	Penske Automotive Group	自動車販売・総合ソリューション事業	19.3	関	12	243	77	319	228	91	
	MBK USA Commercial Vehicles	ベンスキートラックリース	100.0	子	12	347	78	425	286	139	
機械・インフラ	アジア自動車（製造・卸売）関連事業 ¹	アジア自動車（製造・卸売）関連事業	Var.	関	Var.	77	24	102	65	37	
	Bussan Auto Finance	二輪車販売金融	65.0	子	12	35	11	47	22	25	
	南米自動車販売金融事業 ¹	南米自動車販売金融事業	Var.	子/関	12	25	9	33	29	4	
	米州（卸売）自動車/トラック関連事業	米州（卸売）自動車/トラック関連事業	Var.	子/関	Var.	231	89	320	193	127	
	VLI	ブラジル一般貨物輸送事業	20.0	関	12	▲75	▲21	▲95	▲30	▲65	
	産機・建機関連事業 ¹	産機・建機関連事業	Var.	子/関	Var.	101	42	143	104	39	
	ガラナーバンモビリティ ²	ブラジル旅客鉄道事業への投資	57.6	子	Var.	-	-	-	-	-	
	Inversiones Mitta	自動車オペレーティングリース・レンタル事業	80.0	子	12	15	6	21	12	9	
		モビリティ第二									
		東洋船舶	船舶管理、用船・中古船仲介、船舶機器販売	100.0	子	03	17	6	23	22	1
	OMC SHIPPING	海運業	100.0	子	03	63	4	67	48	19	
	鉄道車両リース・レンタル事業会社 ¹	貨車/機関車リース・レンタル事業	100.0	子	03	27	▲4	23	18	5	
	航空関連事業会社 ¹	航空関連事業	Var.	子/関	Var.	▲7	▲6	▲14	6	▲20	

11. 主要関係会社業績 (当社取込損益)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分 ^{*11}	決算月	23/3期			22/3期	増減	
						3Q累計	4Q実績	年間累計	年間累計		
化学品	ベーシックマテリアルズ										
		日本アビアメタノール	サウジアラビアメタノール製造事業への投資、製品販売	55.0	子	03	28	7	35	31	4
		MMTX	米国メタノール関連事業	100.0	子	03	11	▲6	6	61	▲55
		Intercontinental Terminals Company ²	石油製品、化学品ターミナル事業	100.0	子	03	70	25	95	-	-
		三井物産ケミカル	溶剤、化成品等の化学製品国内販売及び貿易	100.0	子	03	18	5	23	18	5
		SHARK BAY SALT	塩田事業	100.0	子	03	8	10	18	11	7
		パフォーマンスマテリアルズ									
		三井物産プラスチック	合成樹脂等の内販、輸出入	100.0	子	03	41	10	51	43	8
		住生活マテリアル関連事業 ^{*1}	生活資材関連事業	Var.	子/関	Var.	23	4	28	29	▲1
		Mitsui Plastics Trading (Shanghai)	合成樹脂及び関連材料・その他のマーケティング・販売	100.0	子	12	14	5	18	19	▲1
		LABIX	リニアアルキルベンゼンの製造・販売事業	25.0	関	12	11	1	12	14	▲2
		HEXAGON COMPOSITES	繊維強化圧力タンクメーカー	22.8	関	12	▲8	▲3	▲11	▲9	▲2
		Diana Elastomers ²	合成ゴムの製造・販売事業会社への投資	100.0	子	03	-	-	-	-	-
		ニュートリション・アグリカルチャー									
		Novus International	飼料添加物の製造・販売	80.0	子	03	2	▲6	▲4	4	▲8
		海外農業事業 ^{*1}	海外での農業製造、販売事業	Var.	子/関	Var.	30	27	57	52	5
		中南米農業資材事業 ^{*1}	中南米での農業資材販売への投資、農業資材販売・営業指導サービスの提供	Var.	子	12	31	1	32	27	5
		MVM Resources International	ペルー燐鉱石プロジェクトへの投資	25.0	関	12	44	19	63	13	50
		三井物産アグロビジネス ²	肥料製品・原料の販売及び農業資材の開発・販売	100.0	子	03	-	-	-	-	-
鉄鋼製品	三井物産スチール ^{*1}	鋼材等の内販、貿易	Var.	子/関	03	69	6	75	65	10	
	エムエム建材 ⁹	建設鋼材事業/製鋼原料事業	50.0	関	03	19	6	25	25	0	
	日鉄物産 ²	鉄鋼を中心とした販売及び輸出入	19.9	関	03	56	-	-	82	-	
	Gestamp事業会社 ^{*1}	自動車向けプレス部品事業	Var.	関	12	16	8	24	▲11	35	
	NuMit ⁵	鋼材加工販売会社への投資	50.0	関	12	51	15	66	112	▲46	
	Regency Steel Asia	鉄鋼製品の卸売	100.0	子	03	2	2	4	12	▲8	
	SIAM YAMATO STEEL	鉄鋼製品の製造・販売	20.0	関	12	14	2	16	20	▲4	
	GRI Renewable Industries	風力発電用タワー・フランジの製造	25.0	関	12	11	1	11	9	2	

11. 主要関係会社業績 (当社取込損益)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分 ^{*11}	決算月	23/3期			22/3期	増減
						3Q累計	4Q実績	年間累計	年間累計	
生活産業	食料									
	XINGU AGRI	農産物の生産、販売事業	100.0	子	12	15	▲18	▲3	20	▲23
	United Grain Corporation of Oregon	穀物の集荷・輸出事業	100.0	子	03	23	8	31	49	▲18
	DM三井製糖ホールディングス ²	精製糖並びに砂糖関連商品の製造、販売	26.7	関	03	4	-	-	7	-
	KASET PHOL SUGAR	砂糖の製造、販売	70.4	子	10	▲14	▲2	▲16	▲19	3
	フィード・ワン ²	配合飼料の製造・販売	25.6	関	03	2	-	-	11	-
	ブライフーズ	プロイラーの生産・加工・販売	51.2	子	03	8	3	11	13	▲2
	Mit-Salmon Chile	サーモン養殖・加工・販売事業会社への出資	100.0	子	12	5	▲1	4	12	▲8
	流通事業									
	国内流通関連事業会社 ^{*1}	国内流通関連事業	Var.	子	03	38	3	41	27	14
	WILSEY FOODS	加工油脂食品事業	90.0	子	03	50	38	88	56	32
	ファッション事業 ^{*1}	ファッション事業	Var.	子/関	Var.	19	14	34	25	9
	ウェルネス事業									
	IHH Healthcare	ヘルスケア関連事業	32.8	関	12	129	101	229	144	85
	エームサービス	給食サービス業	50.0	関	03	12	5	16	17	▲1
アラマーク ユニフォームサービスジャパン	ユニフォームのレンタル・販売	50.0	関	03	3	1	4	4	0	
UHS PARTNERS ^{*10}	医療人材派遣事業への投資	100.0	子	12	33	8	41	33	8	

11. 主要関係会社業績 (当社取込損益)

(単位：億円)

	会社名	事業内容	損益比率 (%)	区分**1	決算月	23/3期			22/3期	増減
						3Q累計	4Q実績	年間累計	年間累計	
	ICT事業									
	りらいあコミュニケーションズ ²	コンタクトセンター事業	36.6	関	03	14	-	-	25	-
	QVC ジャパン ²	テレビショッピングを主体とした通信販売	40.0	関	12	-	-	76	73	3
	三井情報	ICT総合サービス	100.0	子	03	43	19	62	50	12
	三井物産セキュアディレクション	サイバーセキュリティ事業	100.0	子	03	8	8	15	12	3
	ワールド・ハイビジョン・チャンネル	衛星基幹放送事業	100.0	子	03	9	2	11	10	1
	コーポレートディベロップメント									
次世代・機能 推進	JA三井リース	総リース業	31.4	関	03	36	12	48	41	7
	三井物産グローバルロジスティクス	国内物流倉庫事業及び国際複合一貫輸送事業	100.0	子	03	33	0	33	32	1
	Mitsui Bussan Commodities	エネルギー・非鉄金属デリバティブ取引	100.0	子	03	104	30	133	49	84
	三井物産アセットマネジメント・ホールディングス	不動産アセットマネジメント事業	Var.	子	03	9	11	19	16	3
	SABRE INVESTMENTS ²	米国リアルアセット所有・運営事業への出資	100.0	子	12	-	-	-	-	-
	三井物産都市開発	不動産の売買・賃貸借・仲介	100.0	子	03	8	41	49	20	29
	海外不動産事業 ¹	海外不動産事業	Var.	子/関	Var.	135	2	137	35	102

(*1) の会社については、該当する事業の会社の連結業績をそれぞれ合計したものです。

(*2) の会社の“-”については、パートナーとの守秘義務契約があることや、上場会社で決算発表前であるなどの理由により、実績の公表を差し控えさせていただきます。

(*3) 22/3期及び23/3期1-2Qの業績には、2022年10月に売却したStanmore SMCの業績が含まれています。

(*4) Mitsui E&P Australiaは23/3期1Qに実施した再編に伴い、AWEの子会社となりました。また、あわせてAWEはMitsui E&P Australia Holdingsに社名を変更しました。22/3期の実績はMitsui E&P Australiaと旧AWEを合算した業績を記載しています。

(*5) MOEX North America, Mitsui E&P USA, MEP Texas Holdings及びNumitは、別個の投資元が納税主体であるため、税前の業績を表示しています。

(*6) MIT SEL Investmentは、サハリンⅡ LNG事業に投資する23/3期2Qに新たに設立された会社です。

(*7) Mitsui E&P Italia Aは、23/3期3Qに実施した再編に伴い、Mitsui E&P Italia Bに吸収合併され、解散しました。

(*8) AtlatecとMitsui & Co. Power Development and Management Americasは経営統合により、23/3期1QにMitsui & Co. Infrastructure Solutionsを発足しました。

(*9) エムエム建材は23/3期3Qまで三井物産スクールに含まれておりましたが、再編に伴い、23/3期4Qより個別に業績を開示することになりました。

(*10) UHS PARTNERSは2023年4月にMBK Human Capitalに社名を変更しました。

(*11) 区分欄で「子」は連結子会社、「関」は持分法適用会社を意味します。



MITSUI & CO.

(単位：億円)

12. オペレーティング・セグメント情報 (当期)

2023年3月期通期 (2022年4月1日～2023年3月31日)

項目	金属資源	エネルギー				機械・インフラ			化学品				
		エネルギー第一	エネルギー第二	エネルギーソリューション	エネルギー	プロジェクト	モビリティ第一	モビリティ第二	機械・インフラ	ベーシックマテリアルズ	パフォーマンスマテリアルズ	ニュートリション・アグリカルチャー	化学品
売上総利益	3,558	1,977	1,169	18	3,164	231	1,479	290	1,999	544	526	1,023	2,093
持分法による投資損益	1,276	85	1,009	▲9	1,085	530	1,270	173	1,973	82	93	99	274
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	4,388	831	2,366	▲103	3,094	369	1,086	264	1,719	285	219	206	709
総資産 (2023年3月31日現在)	30,628	16,452	12,227	1,416	30,095	13,257	13,311	5,599	32,168	6,189	5,362	6,185	17,737
基礎営業CF	4,367	1,939	2,377	▲121	4,196	439	1,186	204	1,829	479	122	294	895

項目	鉄鋼製品	生活産業				ICT			合計	その他、調整/消去	連結合計
		食料	流通事業	ウェルネス	生活産業	ICT	CD	次世代・機能推進			
売上総利益	407	743	664	131	1,537	327	799	1,126	13,884	78	13,962
持分法による投資損益	247	76	137	294	507	102	88	189	5,551	4	5,555
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	225	133	107	308	548	127	540	667	11,350	▲44	11,306
総資産 (2023年3月31日現在)	7,765	9,231	8,878	6,932	25,041	2,312	14,113	16,425	159,859	▲6,050	153,809
基礎営業CF	180	233	122	▲44	311	86	380	466	12,244	▲189	12,055



MITSUI & CO.

(単位：億円)

12. オペレーティング・セグメント情報 (前期)

2022年3月期通期 (2021年4月1日～2022年3月31日)

項目	金属資源	エネルギー				機械・インフラ			化学品				
		エネルギー 第一	エネルギー 第二	エネルギー ソリューション	エネルギー	プロジェクト	モビリティ 第一	モビリティ 第二	機械・ インフラ	ベーシック マテリアルズ	パフォーマンス マテリアルズ	ニュートリション・ アクリカルチャー	化学品
売上総利益	3,925	895	520	39	1,454	181	996	252	1,429	551	465	813	1,830
持分法による投資損益	1,453	63	274	▲13	323	487	914	59	1,460	99	79	30	207
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	4,976	322	854	▲36	1,140	265	785	159	1,208	375	208	106	689
総資産 (2022年3月31日)	31,802	17,035	11,737	832	29,604	10,231	11,939	4,675	26,845	6,424	5,033	5,473	16,929
基礎営業CF	5,528	1,582	1,252	▲33	2,802	480	751	209	1,440	522	150	266	938

項目	鉄鋼製品	生活産業				次世代・機能推進			合計	その他、 調整/消去	連結合計
		食料	流通事業	ウェルネス	生活産業	ICT	CD	次世代・ 機能推進			
売上総利益	355	646	605	179	1,430	318	660	977	11,400	14	11,414
持分法による投資損益	260	90	86	235	411	92	106	197	4,311	2	4,313
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	269	151	169	294	615	160	416	576	9,473	▲326	9,147
総資産 (2022年3月31日)	6,916	9,873	7,821	6,592	24,286	2,122	15,168	17,290	153,672	▲4,439	149,233
基礎営業CF	124	193	50	109	352	96	370	466	11,650	▲63	11,587

360° business innovation.



MITSUI & CO.